市長との対話集会

テーマ: 中学校統合について

2024年11月·12月 安芸高田市 1.なぜ、「対話」なのか?

2.このテーマを選んだ理由

資料の内容

- 1. 中学校統合の目的
- 2. 生徒数の推移と見込み
- 3. 中学校の現状
- 4. スケジュールの目安

1-1 中学校統合の目的

生徒の教育条件の改善の観点を

中心に据え、学校教育の目的や目

標をより良く実現するために行う。

4

1-2 望まれる学校規模

◆学校規模適正化委員会からの答申 (2010年4月)

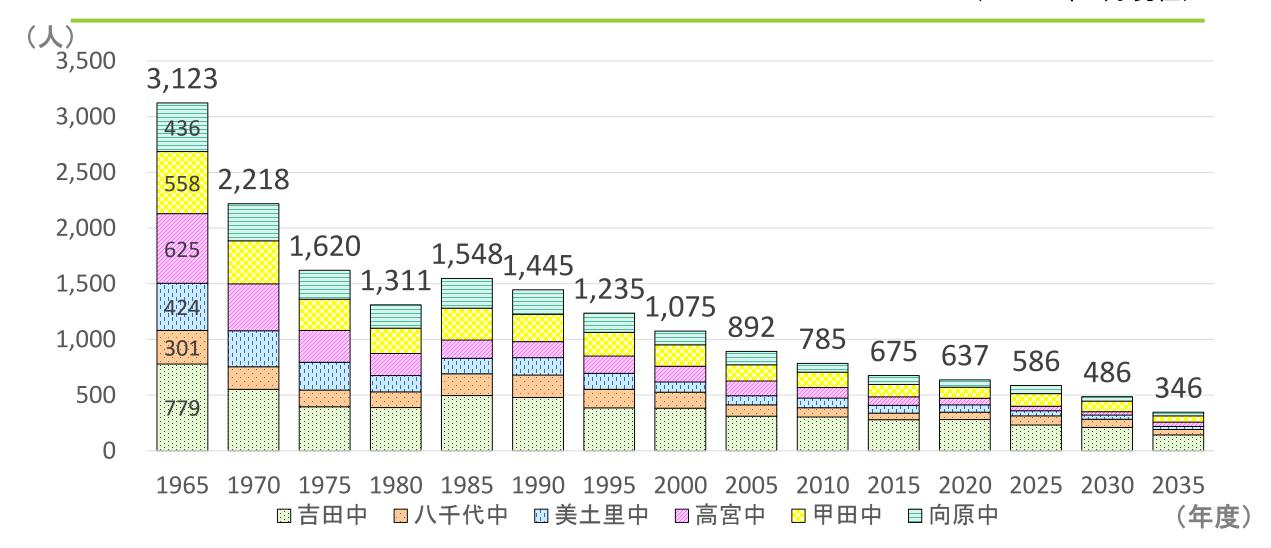
・クラス替えが可能な1学年複数学級

- 1学級あたりの人数は、20名~30名程度

1. 中学校統合の目的

2-1 生徒数の推移

(2024年5月現在)



2-2 学級数•生徒数

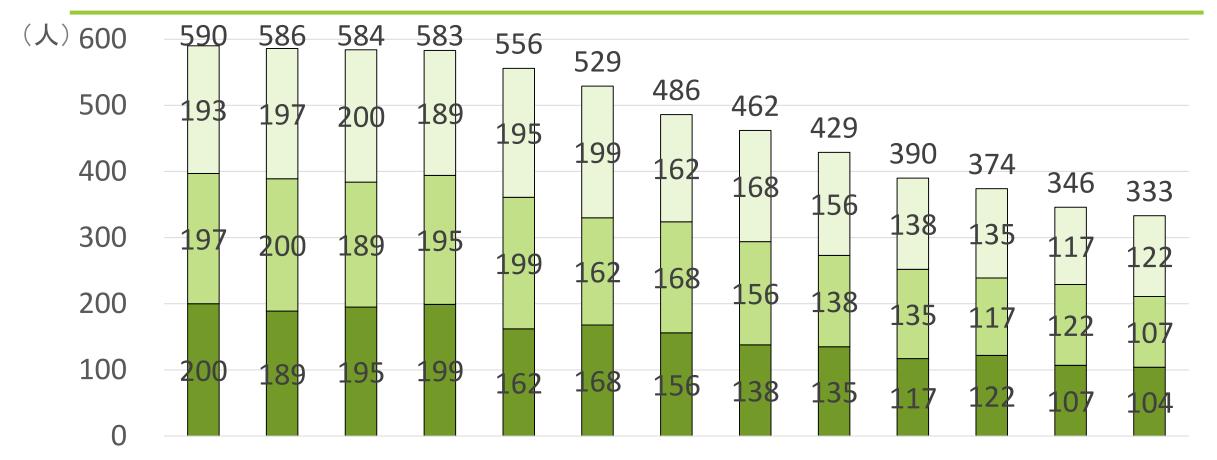
(2024年5月現在)

(単位:学級)

(単位:人)

		学級数			生徒数												
No F	学校名	4 /	o /T	o /T	=1		1年			2年			3年			計	
		1年	2年	3年	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1	吉田中	2	3	3	8	44	31	75	45	39	84	46	30	76	135	100	235
2	八千代中	1	1	1	3	16	15	31	14	14	28	20	13	33	50	42	92
3	美土里中	1	1	1	3	7	10	17	10	9	19	9	6	15	26	25	51
4	高宮中	1	1	1	3	7	2	9	7	3	10	9	6	15	23	11	34
5	甲田中	1	1	1	3	15	24	39	14	19	33	17	17	34	46	60	106
6	向原中	1	1	1	3	11	18	29	11	12	23	9	11	20	31	41	72
	計	7	8	8	23	100	100	200	101	96	197	110	83	193	311	279	590

2-3 生徒数の見込み(6校合計)

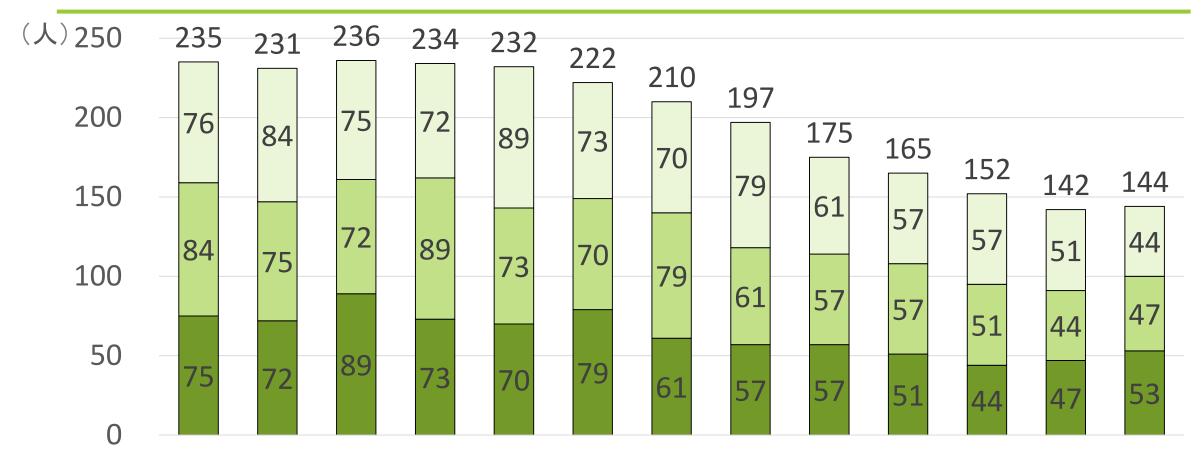


2024 2025 2026 2027 2028 2029 2030 2031 2032 2033 2034 2035 2036

■1年 ■2年 □3年

(年度)

2-4 生徒数の見込み(吉田中)



2024 2025 2026 2027 2028 2029 2030 2031 2032 2033 2034 2035 2036

■1年 ■2年 □3年

(年度)

2-5 生徒数の見込み(ハチ代中)

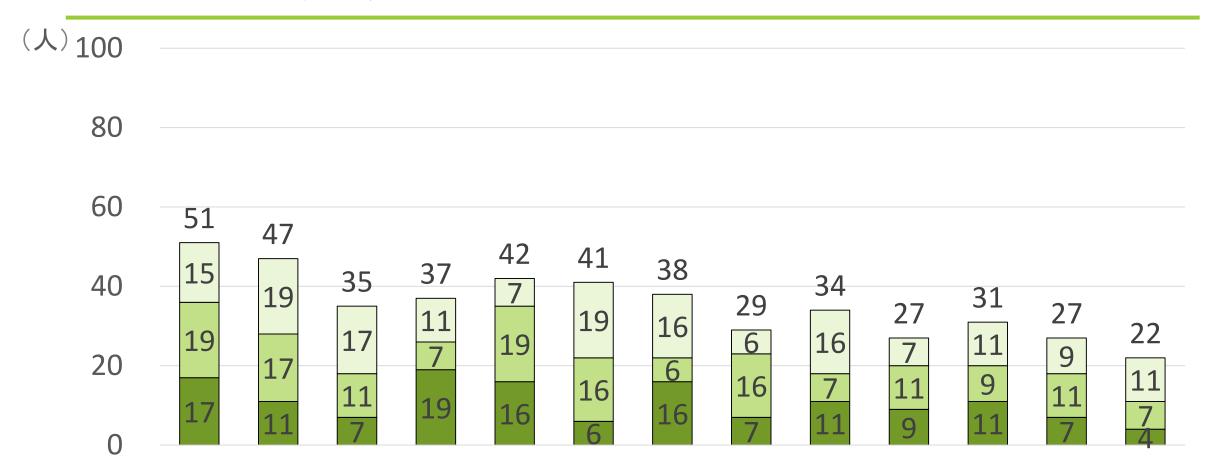


2024 2025 2026 2027 2028 2029 2030 2031 2032 2033 2034 2035 2036

■1年 ■2年 □3年

(年度)

2-6 生徒数の見込み(美土里中)

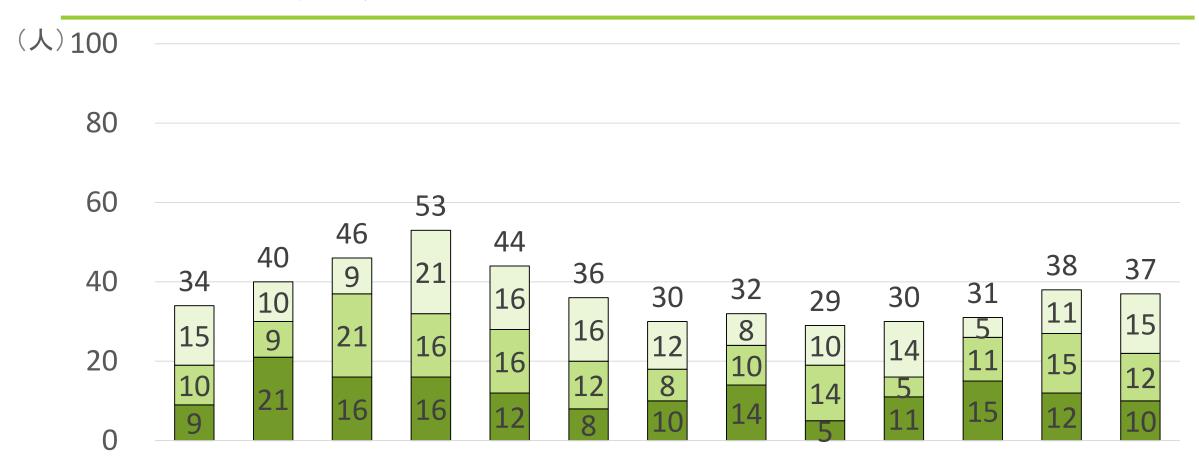


2024 2025 2026 2027 2028 2029 2030 2031 2032 2033 2034 2035 2036

■1年 ■2年 □3年

(年度)

2-7 生徒数の見込み(高宮中)

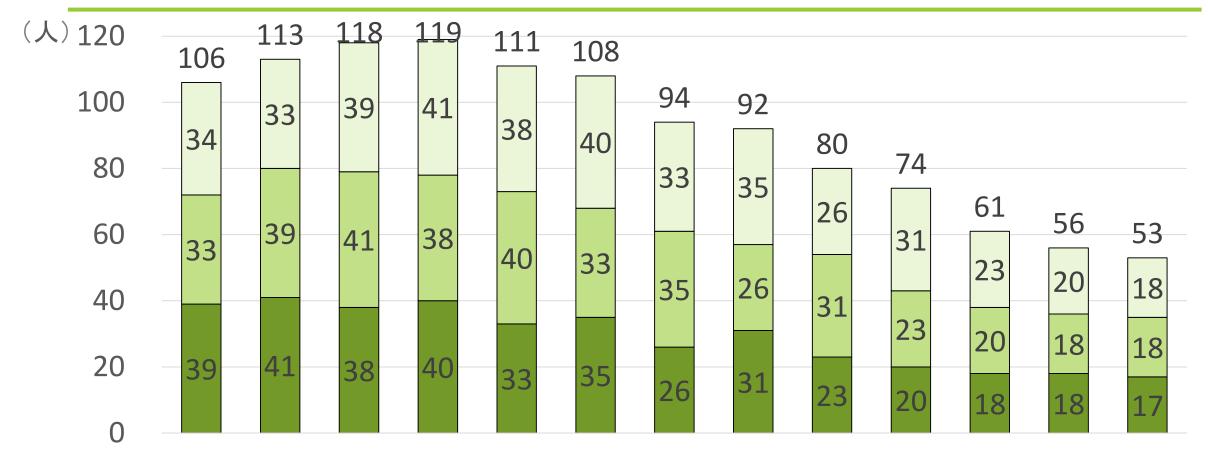


2024 2025 2026 2027 2028 2029 2030 2031 2032 2033 2034 2035 2036

■1年 ■2年 ■3年

(年度)

2-8 生徒数の見込み(甲田中)

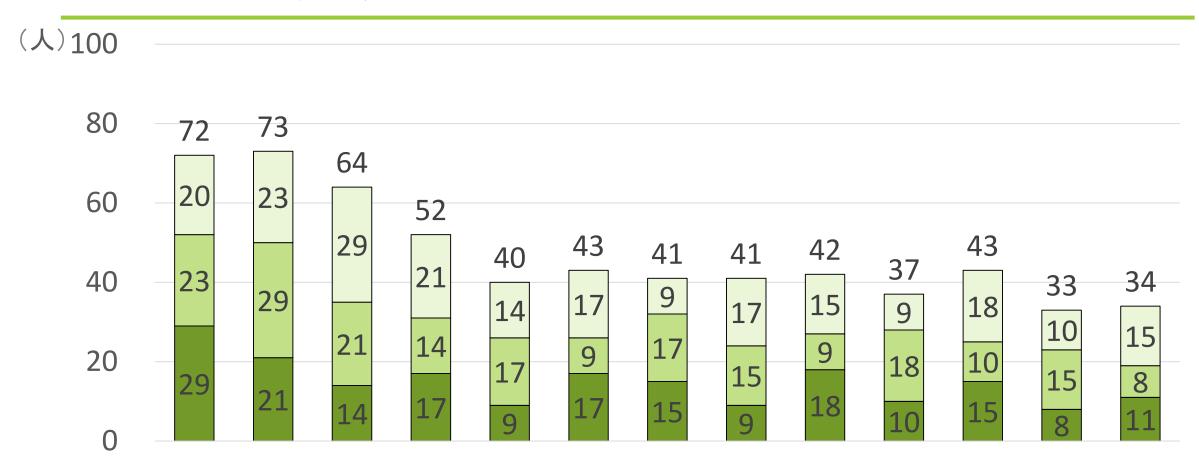


2024 2025 2026 2027 2028 2029 2030 2031 2032 2033 2034 2035 2036

■1年 ■2年 □3年

(年度)

2-9 生徒数の見込み(向原中)



2024 2025 2026 2027 2028 2029 2030 2031 2032 2033 2034 2035 2036

■1年 ■2年 □3年

(年度)

14

3-1 主な運動部の状況

(2024年10月現在)

部活動		吉田中	八千代中	美土里中	高宮中	甲田中	向原中
バスケット	男子	0	×	0	×	×	×
ボール	女子	0	×	Δ	×	0	×
バレー	男子	×	0	×	0	×	×
ボール	女子	0	×	0	Δ	×	0
野球		0	Δ	×	Δ	Δ	Δ
ソフトボ-	ール	Δ	0	×	Δ	×	×
サッカ	_	×	×	×	×	×	×
ハンド	男子	×	×	×	×	0	×
ボール	女子	×	×	×	×	0	×
卓球	男子	0	0	0	×	×	0
早冰	女子	0	0	×	×	×	0

 \bigcirc : 自校でチーム編成が可能 \triangle : 自校でチーム編成ができない \times : 部活動なし

3-2 各教科の教諭等の配置状況

(2024年5月現在)

	通常	教諭等配置基準		準(人)	各教	対科の	の教諭等配置状況《音楽~家庭で1人は配置》(人)								(人)
学校名	学級数	通常 学級	特支 学級	計	国語	社会	数学	理科	英語	保体	音楽	美術	技術	家庭	計
吉田中	7	11	2	13	2	2	2	1	2	2	1			1	13
八千代中	3	7	3	10	1	1	1	2	2	2		1			10
美土里中	3	7		7	1	1	1	1	1	1	1				7
高宮中	3	7	2	9	1	1	2	1	2	1		1			9
甲田中	3	7	1	8	2	1	2	1	1	1					8
向原中	3	7	2	9	1	1	2	2	1	1	1				9
計	22	46	10	56	8	7	10	8	9	8	3	2	0	1	56

※吉田中の通常学級数(基準:7、実数:8)

※各校とも加配教諭や非常勤教諭等を除く。

3-3 校舎の状況

(2024年5月現在)

	吉田中	八千代中	美土里中	高宮中	甲田中	向原中
建築年月	S44年5月	S54年7月	S48年3月	S63年3月	S47年3月	S42年3月
経過年数	55年	44年	51年	36年	52年	57年
構造	鉄筋 コンクリート造	鉄筋 コンクリート造	鉄筋 コンクリート造	鉄筋 コンクリート造	鉄筋 コンクリート造	鉄筋 コンクリート造
耐震基準	旧耐震基準	旧耐震基準	旧耐震基準	新耐震基準	旧耐震基準	旧耐震基準
耐震改修 年度	H22年度	— (改修不要)	H13年度	<u>—</u>	H24年度	H22年度
校舎面積	3, 797 ㎡	2, 114m²	2, 278 m ²	2, 468 m²	3, 776 m ²	2, 396 ㎡
普通教室 面積	64. 8m²	63. 0m²	63. 0m²	60. 0m²	56. 27m²	62. 74m²

※校舎面積は、技術棟等を除く。

3-4 校舎新設費用の目安

(2024年度の基準で積算)

◆校舎新設費用の概算(補助対象)

学校規模	建設費用
全15クラス(各学年5クラス)	26億5千万円
全12クラス(各学年4クラス)	24億7千万円
全 9クラス(各学年3クラス)	20億9千万円

- •市の実質負担は建設費用の20%
- ・別途、補助対象以外の建設費用が発生する見込み
- •校舎新設費用以外に設計や造成なども補助対象(別途積算)

3-5 中学校6校維持の目安

◆6校分の維持管理費及び改修費 : 1億6千万円/年 (2021~2023の平均)

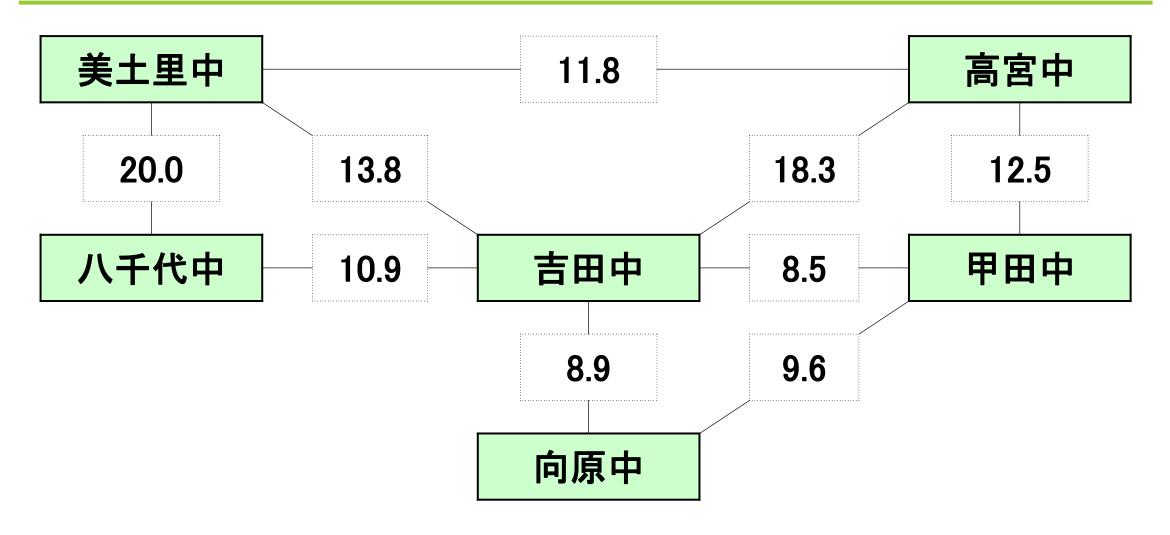
◆各校の長寿命化の試算 (2024年度の基準で積算)

区分	吉田中	八千代中	美土里中	高宮中	甲田中	向原中	計
校舎•特別棟	7億7千万円	3億9千万円	4億6千万円	4億7千万円	_	4億7千万円	25億6千万円
体育館•武道館	3億1千万円	2億2千万円	2億1千万円	1億9千万円	_	2億1千万円	11億4千万円
計	10億8千万円	6億1千万円	6億7千万円	6億6千万円	_	6億8千万円	37億円

※甲田中の校舎は、強度不足で長寿命化困難

3-6 各中学校間の距離

(単位:km)



3-7 スクールバス費用の目安

(2024年度の基準で積算)

◆登校1便•下校2便

発着場所	費用
吉田中学校⇔各中学校 (発着場所:5か所)	8千万円
吉田中学校⇔各小学校等 (発着場所:15か所)	1億3千万円

- 吉田中学校を統合校と仮定して積算したもの
- ・乗車する生徒数に応じて車両の大きさを考慮したもの

4-1 統合校開校のスケジュールの目安

年数	内容	
N-5年度	計画策定、周知	※ 統合協議
N−4年度	調査・設計(1年目)	
N−3年度	調査・設計(2年目)	
N−2年度	校舎等の建設(1年目)	
N-1年度	校舎等の建設(2年目) 開校準備(引っ越し、式典など)	
N年度	開校	

4. スケジュールの目安